記者発表資料

平成２９年2月２３日
東北土木技術育成協議会

若手技術者育成のため「東北土木技術人材育成協議会」が発足します

◆ 平成 28 年 12 月 17 日「第 7 回復興加速化会議」にて示された「東北復興働き方改革プロジェクト」における「官民合同講習会」の実現に向け、関係者からなる「東北土木技術人材育成協議会」が発足しますのでお知らせします。

建設産業の専門分野は多岐にわたり、施工・監督・検査などには幅広い知識とi-Constructionをはじめとする新たな技術に関する多様な知識が必要であることから、東北技術事務所の体験型学習施設での研修・講習など、各機関において技術者の育成に向けた専門知識の習得のための取り組みをそれぞれ実施してきたところです。

将来にわたり高品質な社会資本形成のための担い手育成を目的に、関係機関、関係団体相互の連携と協力のもと、土工やコンクリート構造物などの基礎技術、UAV や ICT 機械・無人建機などの最新技術習得のための講習を実施すべく、その母体となる「東北土木技術人材育成協議会」を設立するものです。

記

○開　催　日　時：平成２９年　３月　１日(水)　１０時００分から

○開　催　場　所：東北地方整備局　東北技術事務所　防災技術センター（２階）
宮城県多賀城市桜木３丁目 6-1

○参　加　団　体：国土交通省東北地方整備局
一般社団法人日本建設業連合会東北支部
東北建設業協会連合会
一般社団法人東北測量設計協会
一般社団法人建設コンサルタンツ協会東北支部
一般社団法人日本建設機械施工協会東北支部

○取材に関して：会議は公開で開催します。会議終了後、施設の紹介を行います。

（発表記者会）宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

【お問い合わせ先】　東北土木技術育成協議会事務局
国土交通省　東北地方整備局
・東北技術事務所　総括技術情報管理官　松舘　豊久
電話：０２２-３６５-８２１１　（内線　３０１）
・企画部　技術管理課　課長補佐　大泉　隆是
電話：０２２-２２５-２１７１　（内線　３３１２）

東北復興働き方改革プロジェクト＜新規＞

東北地方整備局

背景

- 東北地方は少子化に伴う人口減や高齢化が進行しており、建設業の担い手不足が深刻化

労働力確保のため、建設業のイメージアップ、働き方の変革が必要

限られた労働力で効率的な施工を行うため、業務の効率化、生産性の向上が必要

東北復興働き方改革プロジェクト

① ICT，IoT活用で、働き方をスマートに！

- ICT活用工事の推進・普及で生産性を向上
  - ICT土工工事の実施状況・効果検証
  - 自治体への普及促進

② 業務改善により、より効率的な働き方を！

- 施工時期の平準化の推進
- 提出書類等の簡素化・簡略化
  - 手続きを簡略化した入札手続きの導入
    簡易確認方式、簡易積算方式　他
  - 工事書類の簡素化(継続)

③ 技術者・技能労働者をサポート！

- 講習会、研修などでサポート
  - 技能講習会の充実、官民合同講習会の実施
  - 自治体と連携・強力
- インフラツーリズム等の観光施策との連携

④ワーク・ライフ・バランス改善をサポート！

- 女性技術者、若手技術者をサポート
  - ワークライフバランス評価型段階選抜方式の導入
  - 女性技術者・若手技術者配置促進工事を試行
  - 自治体への普及促進

東北復興働き方改革プロジェクト ～③ 教育・訓練の充実、魅力発信～

【拡大継続】技能労働者等の育成

技能労働者の基礎的技術力向上のため、建設産業担い手確保育成コンソーシアムとの連携し開催

【技能講習会参加対象者】
・建設業就職希望者
・高校新卒建設業内定者 など

【平成28年開催状況】 12月末まで6回開催　のべ100名参加



コンクリート施工時の不具合原因学習状況

【新規】官民合同技術講習会の実施

国土交通省職員と建設業従事者双方の基礎的技術力向上のため、官民共同の講習会を新規開催

【官民合同技術者講習会メニュー】
※平成29年度より実施予定
・アスファルト基礎技術講習会
・土工・土質基礎技術講習会
・UAV操作基礎技術講習会　　など



アスファルト舗設体験状況

建設業の魅力発信を通じた担い手確保

・インフラツーリズム等の観光施策とも連携し、土木・建設ファンの増大、女性・若者へのアプローチを推進
・土木学会や建設業界とも連携し、各県において「ドボ女」の情報交換、研修の場を設置